

2018年3月期第1四半期(累計)【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第1四半期(累計)業績	2017/3期第1四半期		2018/3期第1四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	20,135	100.0%	24,811	100.0%	4,675	23.2%
営業利益	1,851	9.2%	948	3.8%	△902	△48.8%
営業外収益	212	1.1%	326	1.3%	114	53.8%
うち為替差益	-	-	4	0.0%	4	-
営業外費用	358	1.8%	192	0.8%	△165	△46.2%
うち支払利息	106	0.5%	157	0.6%	50	47.9%
うち為替差損	226	1.1%	-	-	△226	-
経常利益	1,704	8.5%	1,081	4.4%	△622	△36.5%
特別利益	200	1.0%	-	-	△200	-
特別損失	0	0.0%	-	-	△0	-
税金等調整前四半期純利益	1,904	9.5%	1,081	4.4%	△822	△43.2%
法人税等	179	0.9%	555	2.2%	376	210.3%
法人税等調整額	331	1.6%	△67	△0.3%	△399	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	0.5%	181	0.7%	85	88.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,297	6.4%	412	1.7%	△885	△68.2%
為替レート(1USD/円)	112.68		112.19			
為替レート(1ユーロ/円)	127.70		119.79			

＜第1四半期 決算概要 (前年同四半期比)＞

【売上高】前年同四半期比 46.7 億円(+23.2%)の増収。

＜国内＞ 前年同四半期比 6.8 億円の増収。自動車産業関連は堅調な国内生産とターボチャージャー用軸受などが伸長し増収。船舶向け軸受販売が外部環境により減少したものの、建設機械向け軸受販売が増加した。前連結会計年度に買収した2社の売上高も加わり増収となった。

＜海外＞ 前年同四半期比 39.9 億円の増収。北米の自動車用エンジン軸受及び建設機械向け軸受販売が伸長し、欧州(ロシア含む)・アジアも堅調。前連結会計年度に買収した2社の海外子会社分売上高も加わり増収となった。

【利益】

国内外での積極的な事業拡大による販売費及び一般管理費などの増加、増産投資に伴う減価償却費の増加、前連結会計年度に買収した2社にて発生した一時的な費用及び船舶向け売上高の減少などにより、営業利益は、9.4 億円と前年同四半期に比べ 9.0 億円の減益。また、経常利益も 10.8 億円と同 6.2 億円の減益となった。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期の特別利益2億円計上の反動もあり、4.1 億円と同 8.8 億円の減益となった。

＜連結業績予想、配当予定＞

2017年5月12日に公表した業績予想に変更はありません。なお配当予想につきましては、中間15円、期末15円の年間30円を据え置いております。

業績推移	2017/3期(実績)			2018/3期(実績/予想)		
	第1四半期	第2四半期(累計)	通期	第1四半期(実績)	第2四半期(累計/予想)	通期(予想)
売上高	20,135	39,314	85,073	24,811	47,400	96,000
営業利益(営業利益率)	1,851(9.2%)	2,894(7.4%)	5,103(6.0%)	948(3.8%)	3,000(6.3%)	7,000(7.3%)
経常利益(経常利益率)	1,704(8.5%)	2,610(6.6%)	5,427(6.4%)	1,081(4.4%)	3,100(6.5%)	7,100(7.4%)
親会社に帰属する当期純利益(純利益率)	1,297(6.4%)	1,793(4.6%)	2,635(3.1%)	412(1.7%)	1,800(3.8%)	4,200(4.4%)
為替レート(1USD/円)	112.68	102.91	116.49	112.19		105
為替レート(1ユーロ/円)	127.70	114.39	122.70	119.79		115

セグメント情報(事業別)	外部顧客への売上高					
	2017/3期第1四半期		2018/3期第1四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
自動車用エンジン軸受	13,913	69.1%	15,338	61.8%	1,425	10.2%
自動車用エンジン以外軸受	3,119	15.5%	3,337	13.5%	218	7.0%
非自動車用軸受	2,600	12.9%	2,113	8.5%	△487	△18.7%
自動車用軸受以外部品	-	-	3,520	14.2%	3,520	-
その他(注)	502	2.5%	501	2.0%	△0	△0.2%
合計	20,135	100.0%	24,811	100.0%	4,675	23.2%

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業等を含んでおります。

＜所在地別 (前年同四半期比)＞

◇ 国内

・前年同四半期比の売上高増減率は+6.3%。

＜自動車関連＞

ターボチャージャー用軸受・高付加価値エンジン軸受などの増加や堅調な国内自動車生産などにより増加した。

＜建設機械向け＞

建設機械需要の回復が顕著になり増加した。

＜船舶向け＞

大型船舶向け(低速ディーゼルエンジン用軸受)の販売が輸出を含めて減少した。

＜一般産業向け・その他＞

発電設備等に使用するタービン用軸受や、電気二重層キャパシタ用電極シートの販売が堅調だった。

・営業損益は、大同メタル佐賀の稼働や前連結会計年度に買収した2社など積極的な事業拡大による販売費及び一般管理費などの増加を受けて減益となった。

◇ 海外 (12月決算につき1~3月の累計)

【アジア】 前年同四半期比の売上高増減率は+68.5%。買収した2社の海外子会社分売上高が加わったことも寄与し売上高は大きく伸長した。営業損益は、販売費及び一般管理費などの増加を受けて減益となった。

【北米】 前年同四半期比の売上高増減率は+56.6%。

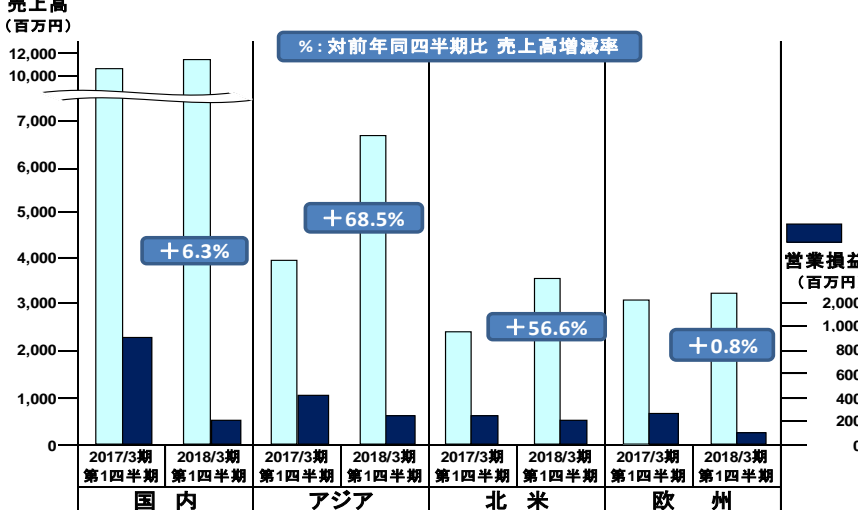
メキシコ工場の生産拡大と建設機械需要の回復を受けて売上高は大きく伸長した。営業損益は、メキシコ工場増産に伴うコスト増要因が落ち着いてきたが減益となった。

【欧州】 前年同四半期比の売上高増減率は+0.8%。

自動車関連を中心に堅調に推移したが、前年同四半期に比べ欧州通貨安の影響を受け売上高は微増に留まった。営業損益は、販売費及び一般管理費などの増加を受けて減益となった。

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

所在地別 売上高・営業損益(セグメント間消去前)推移



主要財務指標	2016/3末	2016/6末	2017/3末	2017/6末	2017/3末比
売上高営業利益率	8.7%	9.2%	6.0%	3.8%	△2.2P
自己資本当期純利益率(ROE)*	9.0%	11.8%	5.9%	3.7%	△2.3P
自己資本比率	35.8%	35.4%	29.1%	28.9%	△0.2P
純有利子負債(有利子負債-預現金)	23,237	21,242	49,108	50,157	1,048

*ROEは、親会社株主に帰属する四半期純利益を年換算し算出しております。

設備投資・減価償却	2015/3期通期	2016/3期通期	2017/3期通期	2017/3期第1四半期	2018/3期第1四半期	前年同四半期比増減額
設備投資	10,597	14,802	12,329	2,825	2,654	△170
減価償却費	5,744	6,259	6,751	1,564	2,032	+468